

記入例

令和3年収入申告書

令和〇年〇月〇日

※この申告書は主たる生計維持者について記載してください。

申告者 (世帯主)	減免申請を行う年度の収入申告書を提出ください。	住所	通知書番号	納税通知書の表紙右側中段にある、8桁の番号を記入。
		電話番号	-	-

世帯の主たる生計維持者の令和3年中の収入について以下のとおり申告します。

世帯の主たる生計維持者	<input type="checkbox"/> 申告者と同じ	世帯の主たる生計維持者の減少が見込まれる収入の種類	<input type="checkbox"/> 事業収入 <input checked="" type="checkbox"/> 給与収入 <input type="checkbox"/> 不動産収入 <input type="checkbox"/> 山林収入
-------------	---------------------------------	---------------------------	--

※令和3年1月1日から12月31日までの確定及び収入見込み額を記入してください。
 (注1) 到来月については確定収入額、未到来月については見込み額をお書きください。
 (注2) 減少が見込まれる収入が複数ある場合は、収入ごとに申告してください。

月	どちらかに〇をつけてください	収入金額(円)	備考
1	確定・見込み	(例)10万円	
2	確定・見込み	(例)10万円	(例)給与明細書紛失のため、写しの提出なし
3	確定・見込み	(例)10万円	
4	確定・見込み	(例)10万円	
5	確定・見込み	(例)10万円	
6	確定・見込み	(例)0円	見込みの場合は、減少の理由をお書きください。
7	確定・見込み	(例)0円	
8	確定・見込み	(例)0円	世帯の主たる生計維持者の事業収入等のいずれかの減少額が前年(令和2年)の当該事業収入等の額の10分の3以上であることの確認をお願いします。
9	確定・見込み	(例)0円	
10	確定・見込み	(例)0円	
11	確定・見込み	(例)0円	
12	確定・見込み	(例)0円	令和3年の確定した収入額についての資料の写しは、できる限りご提出をお願いいたします。資料がない場合、備考欄にその旨記入してください。
合計		(例)50万円	

※確定した収入額については、事業収支の帳簿や給与明細書等の資料の写しを添付してください。

保険金、損害賠償等により補填されるべき金額の有無(有の場合、その金額)	有・無	円
-------------------------------------	-----	---

令和2年中における、各種給付金(持続化給付金等)需給の有無。(有の場合、その金額)	有・無	円
---	-----	---

- ※1 令和2年中の収入額(給付金等を含まない額)と令和3年中の収入額を比較し、減免の判定を行います。
- ※2 令和2年度に各種給付金(持続化給付金等)の給付を受けている場合はその金額が確認できる書類を添付してください。
 (注) 資料の提出がなかったために、減免の審査が正しく行われなかった場合は減免が取消になる場合があります。